

1. 件 名：学校法人近畿大学原子力研究所原子炉施設  
「ガスモニタのポンプ」更新に係る設工認申請の要否に関する行政相談
2. 日 時：令和4年1月31日（月） 11時00分～11時30分
3. 場 所  
（1）原子力規制庁 10階南会議室  
（2）学校法人近畿大学原子力研究所  
※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者  
（1）原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門  
加藤上席安全審査官、荒川安全審査官  
（2）学校法人近畿大学原子力研究所  
教授 他3名
5. 議事要旨  
（1）学校法人近畿大学（以下「近畿大学」という。）から、資料1及び資料2に基づき、放射線管理施設のうち、ガスモニタのポンプの更新に係る設工認申請の要否について、以下のとおり相談があった。
  - ガスモニタのポンプは、前は平成22年に更新しており、10年以上経過していることから、予防保全を目的として更新を計画している。
  - なお、更新対象としているガスモニタのポンプは、現在のポンプと同じ型番の汎用品である。
  - ポンプ更新にあたっては、施設定期事業者検査（品番確認、据付確認、性能確認）にて、更新後の確認を行うこと。  
（2）原子力規制庁から、内容を確認のうえ、確認結果が明らかになり次第回答する旨を伝えた。
6. 配付資料  
資料1：「ガスモニタのポンプ」更新に係る設工認申請の要否について（行政相談）  
資料2：近畿大学原子力研究所の原子炉施設(UTR-KINKI)の変更に係る設計及び工事の方法の認可について（放射線管理施設の更新）